

令和臨調の財政規律提言(抜粋)

持続的な社会の発展のための財政規律～将来世代にツケを回さず、有事にも備える～

私たちは、経済を成長させるとともに、財政余力を高めることで、緊迫の度を高める地政学リスクや大規模な自然災害といった有事においても、必要な政策をタイミングよく発動できるようにしておくことが必要だ。また、私たちの血税が無駄な支出に使われないよう目を光らせることは財政運営の原則だ。そのため、エビデンスに基づく政策立案(EBPM)に加え、財政規律とそれを担保する仕組みを整備しておく必要がある。

令和臨調は、これまでに財政規律の効果検証を行う「政策ログラム評価委員会」と、長期的な財政状況を客観的に分析し、将来推計を中心的に提示する「長期財政推計委員会」の創設を提唱してきた。これらは財政状況にかかわらず必要な組織だが、今回は政策評価や財政推計をもとに、財政規律を維持するための枠組みを設け、強制的な財政基盤を作ることを提案する。そのための長期・中期・短期の枠組みは①2026年以降の「長期の財政健全化目標」の設定②中期の財政フレームワークの導入③毎年度の予算編成時の歳出ルールの設定の3つだ。

1. 2026年度以降の長期の「財政健全化目標」の設定

基礎的財政収支(PB)の黒字化は、2002年に2010年代初頭の達成が掲げられたが、以来6回にわたり期限が延長され、2018年の骨太方針において2025年度目標が設定された。しかし、コロナ対応により、2020年度に大幅に悪化した。その後は一定の改善が見られたものの、2024年度に大型補正予算が組まれたことにより、PB黒字化目標は2025年から26年度と幅を狭めた表現になっている。そうした中で2026年度以降

おいても、必要な政策をタイミングよく発動できるようにしておくことが必要だ。また、私たちの血税が無駄な支出に使われないよう目を光らせることは財政運営の原則だ。そのため、エビデンスに基づく政策立案(EBPM)に加え、財政規律とそれを担保する仕組みを整備しておく必要がある。

令和臨調は、これまでに財政規律の効果検証を行う「政策ログラム評価委員会」と、長期的な財政状況を客観的に分析し、将来推計を中心的に提示する「長期財政推計委員会」の創設を提唱してきた。これらは財政状況にかかわらず必要な組織だが、今回は政策評価や財政推計をもとに、財政規律を維持するための枠組みを設け、強制的な財政基盤を作ることを提案する。そのための長期・中期・短期の枠組みは①2026年以降の「長期の財政健全化目標」の設定②中期の財政フレームワークの導入③毎年度の予算編成時の歳出ルールの設定の3つだ。

2. 中期の財政フレームワークの導入

②PBは一定水準の基調的

な黒字化目標とする

一部に、債務残高比率の見

引下げだけ

が目標とすればよいとの見

方があるよう

が、「一定水準

は「一定水準

を実施すべきだ。このような課題

として掲げる

に對処するため、「中期財政フレームワーク」の導入を提案する。

しかし、昨年10月の総選挙によ

って成立した少数与党体制のも

と、2025年度予算の編成は各

党がそれぞれ掲げた政策の実現を

目指して競い合う構図となつて

べきと考え

る。現状提案されている様々な施

策についても必要性の高いものは

検討を進めるべきだが、その際に、

将来世代を見据えた持続性確保の

ための財源論や全体最適の視点を

もつて、インフレ率による影響を受け

る債務残高比率のみでは財政運営の行動指針としては適切とは言えない。一方、PBの黒字化は政府の

接的にコントロールできるもので、

②歳出総額は政策分野ごとに概算

ではなく、インフレ率の影響を受け

る債務残高比率のみでは財政運営の行動指針としては適切とは言えない。一方、PBの黒字化は政府の

接的にコントロールできるもので、

新たな経済モデルの模索続く

岐路に立つ日本経済

日本経済の主なトピック

1945年	終戦・GHQ占領下。財閥解体、農地改革
1950年代	朝鮮戦争特需(1950年～)により輸出増、経済復興が加速。
1960年代	池田勇人内閣の「所得倍増計画」。高度経済成長期へ。オリンピック景気(1964年)。自動車、家電産業成長
1970年代	大阪万博(1970年) 第一次オイルショック(1973年)
1980年代	ブレザ合意後(1985年)に円高不況。その後、金融緩和が続き、バブル景気へ
1990年代	バブル崩壊、金融機関破綻、不良債権処理、アジア通貨危機(1997年)
2000年代	構造改革(小泉政権)。リーマンショック(2008年)で世界同時不況
2010年代	アベノミクス(2013年～)による金融緩和、財政出動、成長戦略
2020年代	新型コロナウイルスによる経済停滞(2020年)

日本経済の変遷

■ 焼け跡から奇跡の復興へ

た。

■ ジャパン・アズ・ナンバ

ー

ワン

■ バブル経済そして崩壊

た。

■ バブル崩壊と金融危機

た。

■ 世界的な金融危機が襲う

た。

戦後80年

【上】

振り返る

「焼け跡」から「成熟」へ 戦争の記憶と経済復興の真実

三菱UFJ銀行名誉顧問で元大蔵省(現財務省)財務官の行天豊雄氏は2月26日、日本記者クラブで記者会見し、日本経済が歩んできた経済の軌跡と現在直面する課題について語った。「復興の陰には、幸運と制度の継続があった」と指摘。一方で、その成功モデルに縛られたゆえの停滞もあるとの見方を示した。

元財務官・行天豊雄氏の証言

■ 日本独自の成長モデルを形成

少年期に横浜大空襲を経験。当時の記憶について、「あっという間に焼け野原となってしまった。戦争の恐ろしさ、平和の大切さを身に刻んだ」と述懐した。戦後経済について「焼け野原からの出発だったが、人々の勤勉さと制度基盤、そして外的環境が重なり、奇跡的成長が可能となった」と語った。

復興を支えた要因として、①1ドル=360円という固定為替相場②アメリカ市場の開放③安価な石油輸入④軍事支出の抑制⑤戦前からの官主導経済体制の継続、の5つを挙げた。戦前からの経済官僚や経済体制がそのまま残り、経済運営の継続性が保たれたことで高度成長を成し遂げたことは稀だ、という。

高度経済成長期における「護送船団方式」や間接金融を基盤とした企業支援など、日本独自の国家資本主義的なモデルが成功を収めた。しかし、1980年初頭、世界経済は、アメリカの貿易赤字やドル高問題を背景に不均衡が広がっていた。行天氏は、「日本はそれを深く認識せず、輸出拡大や東南アジアへの生産拠点移転にまい進。日本は過剰な投資や買収で注目を浴びた」と述べた。

■ 迷走と構造改革の遅れ

転機は、1980年代後半のバブル経済。1985年のブレザ合意による急激な円高と、それに対応した金融緩和が不動産や株式市場への過剰投資を招いた。行天氏は、「金融政策は、緩めすぎて、締めすぎるという最悪の展開になった。崩壊後の対応処理も遅れ、多額の不良債権が発生した」と指摘した。

バブル崩壊後、日本経済の構造的な弱点も露呈した。1986年に日銀総裁の前川春雄氏による「前川リポート」は、内需拡大や市場開放などを提言したが、行天氏は、「政府も企業も輸出偏重といった過去の成功モデルに固執し、構造改革になかなか踏み切れなかった」と述べた。デジタル化やイノベーション分野での遅れが目立ち、競争力を失った。

■ 次の80年に向けて

行天氏は、「経済が芸術か、文化でもいい。一目置かれる分野を持つこと。そういう価値を探して、大きくしていくことが必要だ」と指摘した。最後に、「社会保障や財政の問題、人口減少など、日本は非常に厄介な問題を抱えている。こうした課題に取り組む意志と努力を世界のマーケットは見ている」と結んだ。



行天豊雄(ぎょうとん・よしお)
1931年神奈川県生まれ。東京大学経済学部卒。大蔵省に入り、国際金融局長、財務官、米国プリンストン大学客員教授、東京銀行(現三井UFJ銀行)会長、国際通貨研究所理事長などを歴任。画像提供:日刊工業新聞社

第84回 全国産業安全衛生大会

全国から産業安全衛生の関係者が一堂に集い、安全管理・化学物質管理・DX・健康づくりなどをテーマに、事業場の担当者による事例発表や、専門家による講演など、約200のプログラムを実施します。

令和7年
開催期間
9月10日(水)・11日(木)・12日(金)

日程・会場
総合集会: 9月10日(水)

インテックス大阪 5号館(大阪府大阪市)

分科会: 9月11日(木)・12日(金)

インテックス大阪 1号館・ATCホール

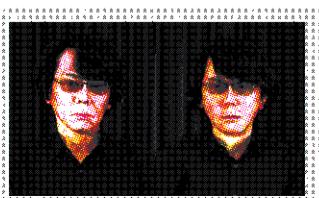
参加費

一般(一名)16,500円(税込) / 中災防賛助会員(一名)8,250円(税込)

同時開催

緑十字展2025 インテックス大阪(入場無料)

近畿
大阪



総合集会 特別講演
「多様な生き方を実現する
アバターと未来社会」
石黒 浩氏
大阪大学基礎工学研究科 教授
ATR 石黒浩特別研究室 客員教授

特設ウェブサイトから参加お申込み受付中!

お問い合わせ先: 中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部 イベント事業課 03-3452-6402



グループ研究報告書から

③

社会課題の解決に向けた事業構想を提案

イノベーションデザイン・コース

連載の3回目は、イノベーションデザイン

・コースの4チームの

最終発表会の概要を紹

介する。同コースでは

グループ研究報告書の

代わりに、社会課題の

解決に向けたアイデア

を創出し、事業構想を

提案することがゴール

となっている。

■Aチーム「PURE AIR DAIRY」

空気までおいしい未来の酪農

温室効果ガスが含まれる。環境負荷が大きい

といつた課題がある。

世界各國の酪農も問題

山積で輸入には頼れず、植物性・培養ミルクで本物を凌駕するこ

とは難しい。

それらを解決するた

めに都市型酪農を提案

したい。ビル内に酪農

直営ショップ、レスト

ランを設け、生産から

消費までを都市部で完

結すれば輸送コストは

かからない。

自動給餌、自動搾乳、

飼料配合、糞尿処理、温

度・湿度管理、牛の行動

検知や繁殖成績管理、

生乳と乳成績の管理な

どもは牛乳を飲めない

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに毎日

新鮮な牛乳を飲ませて

あげたいが、未来の子

どもは牛乳を飲めない

かもしない。地球温

暖化や異常気象、人口

増加、食料危機など、

世界では、食と環境が

影響しあう悪循環が起

来の酪農

未来の子どもに

日本の街場の商人たちは、自分自身の利益を目指すだけではなく、「家族のために」「街の仲間のために」「取引先のために」、商いを続ける傾向があった。こうした意識は日本独特のものなのかを明らかにする狙いで、欧米や東アジアの街場商人と比較するため、現地で調査した。

欧米には、家業継承という風習がそもそも乏しく、街場商人の姿は統計の数字でも見ることができない状態だった。一方、東アジアの商人たちは、組合運動を軸とする街としての生

イオングループを、日
育てた岡田卓也名誉会長／中央経済社の著者で
石井淳蔵神戸大学名誉教授
応じた。「社会の公器と
革命と呼ばれた激動の時
を果たしたイオングループ
本企業が目指すべき経営

■「静かなる流通革命」
△岡田卓也氏は1946年、姉の小嶋千鶴子氏の後
を継ぎ、三重県四日市市の老舗洋服商である岡田屋ヒ
代目当主となる。1960年、兵庫県姫路市を拠点と
するフタギ、大阪府吹田市を拠点とするシロとの3社
の提携・合併により、総合スーパー「ジャスコ」が誕生
し、岡田氏は初代社長に就任した。1989年にグル
ープ名称をジャスコ「グループからイオングループに変
更した。「静かなる流通革命」と言われたイオングル
ープの発展を支えたのは

『岡田卓也の時代』著者インタビュー



評伝『岡田卓也の時代』を手にする著者の石井淳蔵氏

小嶋千鶴子氏の「伝統的な日本の経営への強い意思」、そして、ジャスコに集うローカルチェーンの商人たちの「創業の思いやその後の活躍ぶり」を学んだ。

■人を重視した「心と心の合併」

△ジャスコ設立において主たる合併当事者となつたのは岡田屋とフタギである。両社の経営に対する考え方によく似ていて、それがこの合併の成功のそもそもの理由であると思われる。

フタギの創業者、二木一氏の言葉に「店はお客様のためにある」があり、その考えは、店はオーナーや経営者が、自分たちのために利益をあげたり、好きなように会社の資産や利益を処分してよいものではないこと、つまり「店は公の存在」であるという考え方だ。

合併したジャスコ会長に就任した二木氏は、「自己を捨てること、ノリとなり肥料となる役目こそが必要である。お互いが胸を開いて、いわば、心と心の合併をしなくてはならない」と述べた。

そんな時、岡田卓也氏に電話聞く機会を得たことをきっかけに、岡田氏の「経営理念に掲げ、流通産性本部評議員会副議長の誕生日を経営理念に掲げ、流通・流通の発展に大きな役割を紐解き、混迷の時代に日本について見解を示した。

同活動にあまり関心がない、商いをしている通りや街に、儲けを再投資する気持ちもそれほど強くないようだった。

流通革命以前の日本の商業の姿を調べると、街場の商人の意識と小売商業の構造と地域住民の生活は、互いに支え合うような関係にあったことが分かった。しかし、流通革命以後は、街場の商人たちはその数を大きく減らし、役割も存在感も失っているように見える。近代化した流通体制が確立するなか、日本独特とも思える商人意識も消え去った。

イオングループを、日本を代表する小売・流通グループに育てた岡田卓也名誉会長の評伝『岡田卓也の時代』（碩学舎／中央経済社）の著者で、関西生産性本部評議員会副議長の石井淳蔵神戸大学名誉教授が、生産性新聞のインタビューに応じた。「社会の公器としての店」を経営理念に掲げ、流通革命と呼ばれた激動の時代に小売・流通の発展に大きな役割を果たしたイオングループの歴史を紐解き、混迷の時代に日本企業が目指すべき経営のあり方について見解を示した。

小嶋千鶴子氏の「伝統的な日本の経営への強い意思」、そして、ジャスコに集うロカルチエーンの商人たちの「創業の思いやその後の活躍ぶり」を学んだ。

「公器の理念」は日本の経営の原点

述べている。岡田氏も「商業の経営においては人の要素が強いだけに、単に法律的に提携や合併をしてみても、人と人の合併、つまり、心の合併がなければ、期待したメリットはあがらない」と同意している。欧米流の合併は店や売場などの物的資源の獲得の効果が評価されるが、人の要素が重視される日本ではそういうわけにはいかない。岡田氏は、合併と買収は似ているが性格は全く違うものであることを、私とのインタビューの中でも強調している。合併するごとに会社の中での自分の持ち分は小さくなっていくことを理解したうえで、それ以上に大切な「共生」を実現させ、英知や活力を発展させることが重要であるという気持ちを感じた。

店舗群は、厳しい競合の中飲み込まれていったかもしない。「大黒柱に車をつけよ」の家訓が、そうした戦略を後押しする役目を果たした。その当時、ライバル各社は自身の成長の源泉となつた既存店舗にこだわつてしまい、店舗改廃への対応が遅れ気味であった。それが理由で競争に後れを取ってしまった会社もあつた。

100年前の家訓は、いかにも時代遅れで古臭く見えるが、現実を相対化する視点や自らを律するルールを与えてくれる。ライバルの業績をうらやましく思つたり、その動向や世の風潮が気になつて仕方がなかつたりする時でも、自分たちが守らなければならぬ立場があることを教えてくれる。

■革新は伝統の中で生まれる

△米国を代表する伝統的な企業は、株主に報いるために、利益を上回る配当を出すことも珍しくない。株主至上主義の米国企業の背中を追う日本企業に対し、石井氏は警鐘を鳴らす。「会社は社会のためにあるという考え方は、昔からあった日本の経営の原点であり、新しい資本主義を志向する今こそ、再評価すべきだ」と語る△

米国流のマネジメント論は、イノベーションの重要性を説き、「リーダーには今までと違つたことをやりなさい」と求める。これに対し、岡田氏は、各地で生まってきた企業家と組みなが

ら、土地の文化を經營者も代えずに、「革命」をやってのんびり、命という「フランチャイズ」やロシア革命を想配者を切り捨てながら、革命ができる。イオンは2年前に基本理念を大幅改訂、「平和」「人間」についてより詳細に記述。長文で詳細に記述。今、セブン＆アーバンビニエンスストアの買収提案を受けなつていて。イオングルーディングスがカーネギーベンソンが力強い。一方で、株主がイオングループとの関係にあり、株主がイントラネットを創立して理念を実践していく。正社員化にも積極的だ。こういったパート・正社員の二本主義に対するアプローチであると思つて、

2025年度 簿記の知識がなくても決算書がスラスラわかる! 「財務3表一体理解法」セミナー

本セミナーは、シリーズ累計80万部を超えるベストセラーブック「財務3表一体理解法」の著者 國貞克則氏が監修された実践型のカリキュラムのもと、オリジナルの演習ドリルで実際に手を動かすことにより、3つの財務諸表のつながりが理解しやすく、かつ記憶に残りやすいプログラムとなっております。

簿記の知識がない方や会計に苦手意識のある方にも分かりやすいと好評のセミナーです。経営者・管理者から若手の方まで、あらゆる部門の方々のご参加をお待ちしております。

申込方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。
<https://www.cpc.or.jp/cpc/pages/216/>

中部生産性本部

検索

2025年11月6日(木) 10:00~17:30

会場またはオンラインの選択制
① 会場:中部生産性本部セミナールーム

- ・経営者・経営幹部
- ・財務諸表を読めるようになりたい方
- ・労組役員

プログラム

1. 決算書の全体像を理解する
 2. 財務3表の基礎を理解する
 3. 財務3表のつながりを理解する
 4. 純資産の部を理解する
 5. 財務分析の基本ポイントを知る

主催：一般財団法人中部生産性本部 中部地方労働組合生産性会議

共催: 中部インダストリアル・エンジニアリング協会 中部マーケティング協会

東北生産性本部

新会長に坂本光弘氏



坂本新会長は1979年に早稲田大学法学部を卒業後、東北電力に入社。執行役員総務部長、上席執行役員新規事業開拓室長、取締役副社長などを経て、2019年に取締役副社長に就任。2020年6月に東北電力ネットワーク取締役副社長へと昇進。2025年4月から同社相談役。

東北生産性本部は6月9日、第68回通常会員総会を仙台市内で開催し、坂本光弘・東北

新会長に坂本光弘氏
いと準備してきたそなが、トランプ米政権がハーバード大への新規留学の受け入れにストップをかけたため、希望がかないようになくなっているためだ。

留学に必要な学生ビザ(査証)をめぐり、在日米大使館も取るための面接の新規予約

の受け付けを停止しており、なんとも手の打ちようがない

よ」と頭をかかえていた。息子さんが米国の大学で学びたいと準備してきたそなが、トランプ米政権がハーバード

大への新規留学の受け入れに

ストップをかけたため、希望

がかないようになくなっているためだ。

ある都内の大学の准教授

は、サバティカルというそ

うだが、来年1年間、米国の大

学の付属機関で研究に取り組

む予定で手続きを進めてき

そのままやつていいも

うよだ。

現に国立の有名中学校のある

学年は200人のうち中国人

学生が1割ぐらいいるそ

うだ。

東大やお茶の水女子大など

がおり都内屈指の文教エリア

もあり、家族も一緒に行

くつもりで、向こうでの住ま

いも探そうとしていたのに、

学校に通わせているとい

世相おちこち

日本生産性本部上席フェロー 芹川洋一

た。「大丈夫だとは思うが、研究機関にも影響が及んでこないか」と心配している。

「知り合いの先生の後任なので、これまでなら何の問題もないはず。家族も一緒に行

くつもりで、向こうでの住ま

いも探そうとしていたのに、

学校に通わせているとい

うだ。米国より日本は留学費

用が安上がりなことが背景に

あるらしい。

中国中心の世界観に凝り固

まつていて議論ができない学

年以上昔の話なのに、今やト

ランプが米国を遠くした。

習近平政権下で中国人は日

本に寄ってくる。どうにも頭

が混亂している。

欧米が遠かつたのは100

年以前の話なのに、今やト

ランプが米国を遠くした。

あめりかは遠し・ニッポンは近し

～働き方改革の行方～

正規・非正規の区別なくなる

労組幹部政策懇話会5月例会

リクルートワークス研究所客員研究員

松原哲也氏が講演



日本生産性
本部は5月28
日、都内で労
組幹部政策懇
話会5月例会

新卒採用の充足率は過去11年

間で最低水準で、転職者数は長

期的には一定幅の中で推移し

つ転職希望者は増加傾向にあ

り、「転職しやすい環境にはな

り、『転職しやすい環境にはな

